

さまざまな国の人たちが 集い、住むまち 生野区

いわきょうせい ～異和共生のまちづくり～

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

生野区は、令和7年9月末現在、区民の約4人に1人が外国人住民であり、都市部としては日本で最も外国人住民比率が高いまちで、住民の国籍の数も約80か国というグローバルタウンです。

このため、「異和共生～異なったまま 和やかに 共に 生きる～」すなわち、立場や考え方の違いを認め合い大切に思い合って、一緒にできる事を少しずつ広げていくという考え方を基本理念として、誰もが安全安心と感じられる「居場所」があり、誰もが活躍できる「持ち場」のあるまちづくりに臨んでいます。
(異和共生…提唱者:関西沖縄文庫主宰 金城 馨氏)



生野区の人口

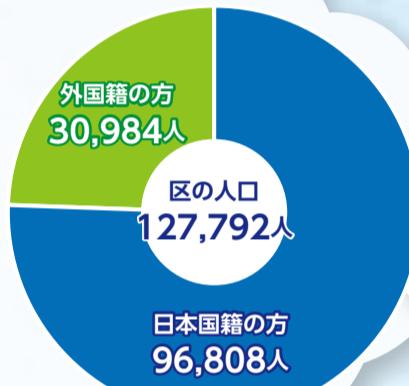
全体 127,792人

うち外国人住民人口 30,984人

外国人住民比率 24.3%

※令和7年9月末現在
住民基本台帳人口より

4人に1人は
外国籍の人なんだね！



生野区の外国人住民の主な国籍

韓国及び朝鮮	17,741人	フィリピン	307人
ベトナム	4,244人	バングラデシュ	272人
中国	4,006人	スリランカ	260人
ネパール	2,030人	台湾	241人
ミャンマー	880人	米国	108人
インドネシア	324人	その他(約70カ国)	571人

※令和7年9月末現在 住民基本台帳人口より

グローバルタウンであるからこそ どの国の人にとってもやさしい、安全で安心できるまちに

・日本語での会話や生活で困ったときのサポートを行います。

・学歴に関係なくどの国の人も働けるよう、生野区のものづくり企業や飲食店を応援します。

・いろんな国の料理(食べ物)を食べて、その文化や歴史を知り、お互いを理解するきっかけをつくります。

・飲食店を新しくはじめる人を応援したり、気軽に楽しめる夜の屋台をひろげて
もっとぎやかなまちをめざします。

・ゴミ出しや自転車ルール・生活マナーなどを理解されていない外国人住民には、
日本語学校や外国人関連団体などと連携し、ルール・マナーの理解促進に努めます。

・外国からの不法な入国や滞在等に対しては、区役所や警察署・消防署・出入国在留管理庁はじめ関係機関の連携を強化し厳しく対処し、区の安全安心の確保に努めます。

区の総売上げ額の8割以上を製造業と
卸売り小売業が占める生野区においては、
ものづくり企業と飲食店が繁盛して稼ぐことがとても大切です！



区内の外国人住民に起きている課題やニーズを把握し、今後の共生社会実現に向けた取り組みについて検討するため、令和6年度に外国人住民の方を対象にアンケート調査を実施しました！

※「令和6年度 外国人住民との共生社会実現に向けた調査・施策検討業務」報告書から(受託者:特定非営利活動法人 IKUNO・多文化ふらっと)

問合せ

- ・異和共生に関すること ☎企画総務課 4階45番 ☎06-6715-9990 ☎06-6717-1163
- ・やさしい日本語・AI音声認識機器に関すること ☎企画総務課 4階45番 ☎06-6715-9683 ☎06-6717-1163
- ・EXPOいくの万博夜市・餅つき大会に関すること ☎企画総務課 4階46番 ☎06-6715-9011 ☎06-6717-1163

